

豆算 11.0.2

【解説】

「豆算」は、簡単な計算パズルです。

それぞれ1～9個の豆が乗っている皿が4つ有り、このうち適当な3つの皿を選ぶと豆の数の合計が10か20になります。余分な豆の皿を選んで消してください。

10回正解する時間を競いますが、不正解すると残り回数が増えて、残り回数が15を超えると失敗です。また、残り時間が15分（900秒）経過した場合も失敗です。

問題を解くのには何の困難も無いですが、時間を競うようになっているので、慌てると間違い易いです。

バージョン11.0.0からUnityで全面的に作り直しました。

基本ルールは変わっていませんが、豆の数が同じ皿が複数発生しないように仕様変更したので難易度が少し下がっています。

【操作】

ウインドウ下の開始ボタンでゲーム開始するので、豆を消す皿を選んでクリックしてください。

詳細の説明は画面左下の説明ボタン（?マーク）で表示されます。

【成績記録】

「豆算」の成績記録は、ユーザー毎の書類フォルダ内の“henjinsoft”フォルダ内の“豆算”フォルダ内の“豆算の成績”ファイルに保存されています。

このファイルのバックアップが有れば、障害時の復旧や新しいPCに入れ替える等の際に成績を移行するために使用出来ます。

この仕様のため、システムから「書類フォルダにアクセスしようとしている」と言った旨の確認が表示される事があります。

※：書類フォルダの名称はシステムにより異なります。

（“書類”、“ドキュメント”、“Documents” など）

【動作環境】

使用するOSによって複数の版があります。動作環境や版毎の制限事項については、別に添付している「動作環境について_Unity」というドキュメントを参照してください。

動作にはインターネット接続や他のアプリケーション等のインストールを必要としません。

【インストール】

「豆算」は特にインストール作業を必要とはしません。どこからでも起動できるので適当な場所に置いておいてください。不要になった場合も単にファイルを削除するだけで構いません。

起動すると設定や成績記録のためのファイルを作ります。ファイルの場所は動作環境に依存します。

【配布条件】

「豆算」は、Freeware です。複製・配布は自由ですが、内容の変更等は出来ません。その他、一般的な Freeware のルールに従って下さい。

なお、配付に関しては自由に行って構いません。ネットワークへのアップロードやCD-ROM等への掲載等、どのような媒体に転載する場合でも、作者の承諾は不要です。

【開発環境】

「豆算」は、Unity2020.3.49f1で作成されています。

【バージョン履歴】

2025.10.17 11.0.2

Unityのセキュリティ問題（CVE-2025-59489）の対応

2023.06.24 11.0.1

細かな動作の調整

内部処理の調整

2023.05.21 11.0.0

Unity2020で全面作り直し

：

2007.03.28 1.0.0

初版

2025.10.17 竹内 (Macの変人) 喜代志